

2021年

10月

瀬戸蔵ミュージアム

Setogura Museum



催物案内

瀬戸焼の総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
(入口は瀬戸蔵の2階です)



新型コロナウイルス感染症の動向等によっては、予定が変更になる可能性があります。
利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、感染症拡大防止に何卒ご理解、ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

企画展示室 「瀬戸染付 - 山水画の世界 -」

江戸時代後期に始まった瀬戸染付の草創期から今日まで、山水画は絵付文様の中心のひとつとして自然の雄大さや、その世界に自分の身を置いてみたいという願いや憧れを込めた理想郷としても描かれてきました。今回の企画展では、館蔵品を中心とした江戸後期から昭和にかけての山水画が描かれた瀬戸染付作品を紹介します。



染付山水図筒花生
文政8年(1825)

12月19日(日)まで

中央通りギャラリー 「土の詩～愛陶工陶芸部会展～」

愛知県陶磁器工業協同組合陶芸部会加盟の会員8名による作品展です。
伝統的な技法の作品や、作家の個性が活かされた作品など「現在の瀬戸のやきもの」があふれる展示です。

12月12日(日)まで

旧尾張瀬戸駅構内 「せとでんの電気機関車展」



デキ201号
山田司撮影

せとでんは、貨物輸送のためにつくられた路線といっても過言ではなく、明治38年(1905)の開業当初から旅客輸送と同時に貨物輸送も行われていました。今回は往時を偲ばせてくれる写真を展示します。

2022年3月31日(木)まで



開館時間：9：00～17：00 (入館は16：30まで)
入館料：一般：520円、65歳以上・高校生・大学生：310円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1570円、65歳以上・高大生940円

10月25日(月)は休館日です ※駐車場利用不可

お問い合わせ 瀬戸蔵ミュージアム 電話 0561-97-1190